

Beta 76
LIMITING AMPLIFIER

User manual



Copyright 2014 by WesAudio

取り扱い説明書

(株)アンブレラカンパニー

www.umbrella-company.jp

「このたびは WesAudio Beta76 をお買い上げいただきありがとうございました！」

— **WesAudio** Radoslaw Wesolowski

Thank You for purchasing **WesAudio beta76**.

WesAudioBeta76

- a single channel transformer balanced FET compressor/limiter

With kind regards,



Radoslaw Wesolowski

About Beta76

WesAudio の Beta76 はオリジナルの 1176 コンプレッサーのデザインに、多くのモディファイを加え、さらに機能を追加した「アップグレード・バージョン」です。オリジナルのビンテージ 1176 の持つ素晴らしいサウンドや操作性を失わずに、さらに新しいサウンドの領域に踏み込める設計をコンセプトにしています。

オリジナル 1176 を上回るためのアップグレードは回路上の至る個所に適応されており、それは電源周りやリンク回路の再設計、さらにはオーディオ品質向上のためのシャーシ素材の選択と設計にまで及んでいます。オリジナル 1176 の時代ごとのサウンドを知り尽くした設計者の、細やかで的確なチューニングによって、単なるクローンモデルではない、より良いサウンドを実現した Beta1176(β 76)が生み出されました。

また、モダン/ビンテージ・モードの切り替えや、サイドチェイン・フィルターの搭載により、オリジナル 1176 では不可能だった領域のサウンドメイクをも可能にしました。従来の使い勝手は変えずに新たなファンクションを組み込んだ事で、オリジナル機の操作に慣れているエンジニアでも、違和感を感じることなく、新たなサウンドメイクの領域を試すことができるでしょう。

最高のサウンドだけを追求した結果、オリジナルや復刻版の 1176 を大きく上回る機能と音質を持つ、こだわりのコンプレッサーが誕生したのです。

Wes Audio とは？

WesAudio の製品を手にとった時にまず感じるのが、その質実剛健な「物作り」への姿勢です。美しい仕上がりの 4mm 厚のずっしりとした筐体や、しっかりとしたノブアクション、高品位で信頼感のあるオリジナルメーター、細部まで丁寧に配慮が行き届いたサーキットボードなど、至るところに製品へのプロフェッショナルな情熱が感じられます。WesAudio は近年オーディオ分野での活躍が目覚ましいポーランドで、設計者の Radoslaw Wesolowski を中心に開発・生産されています。「The Art of Sound」というキーワードを掲げ、その丁寧な仕事と熟練のサウンドメイクが人気の秘密です。

Beta76 の特徴 1 : Modern / Vintage

WesAudio Beta76 はそのままでもオリジナル 1176 を上回るサウンドにチューニングされていますが、さらにオリジナルにはない機能を持たせることで、そのサウンドの可能性を拡大しています。Modern / Vintage モードの切り替えでは入カステージの回路を切り替える事で、異なるサウンドバリエーションを得られるよう設計されています。

Modern Mode - 入力信号は「トランスレス・電子バランス回路」を通過します。

Vintage Mode - 入力信号は「Carnhill 社製の入カトランスフォーマー」を通過します。

Beta76 の特徴 2 : サイドチェイン機能

WesAudio Beta76 は 60Hz, 90 Hz, 150 Hz の 3 つの周波数で切り替えられる「サイドチェイン・コントロール」を新たに搭載しています。この機能があることで低域へのコンプレッサーの応答特性を調整することができるので、よりナチュラルなコンプレッションサウンドを実現することができます。

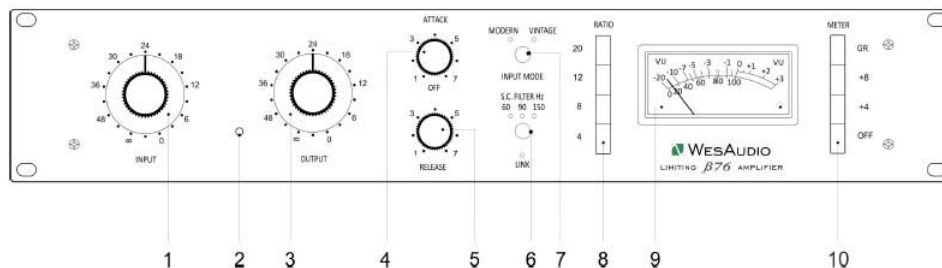
Beta76 の特徴 3

- ・トウルーパーバイパス・スイッチ
- ・クラス A 回路設計
- ・FET ゲインリダクション設計
- ・高速でピュアなコンプレッションサウンド
- ・Carnhill オーディオ・トランスフォーマー
- ・4mm 厚の高品位な筐体設計

Front Panel

FRONT PANEL

Front Panel



1、Input

Beta76 の入力レベルとスレッシュホールドをコントロールします。

2、0 Adjust

ドライバーを使ってメーターのキャリブレーションを行うことができます(詳細は後記“Zero Set”の項を参照ください)

3、Output

Beta76 の最終アウトプットをコントロールします。

4、Attack

アタックタイムを 20msec ~ 800msec の間でコントロールできます。時計回り方向に回しきった状態で一番アタックタイムが速く、反時計回り方向でアタックタイムが遅くなります。

5、Release

リリースタイムを 50msec ~ 1100msec でコントロールできます。。時計回り方向に回しきった状態で一番リリースタイムが速く、反時計回り方向でリリースタイムが遅くなります。

6、SC Filter/Link

サイドチェインのハイパスフィルター周波数を 60Hz、90Hz、150Hz から選択できます。また 2 秒間長押しすることでリンクの有効・無効を切り替えることもできます。

7、Input Mode

このボタンでは押すたびに 2 つの入力回路を切り替えます。Vintage ではトランスバランス入力回路(Carnhill 社製トランスフォーマー)が、Modern ではトランスレス・電子バランス回路の入力回路が選択されます。

8、Ratio

コンプレッサー回路のレシオを決定します。4:1 ではコンプレッション量は少なめとなり、20:1 が一番コンプレッションが大きくなります。4 つのレシオボタンを全て同時に押すことで、1176 伝説の「Slam モード」となり、ハードなリミッティングサウンドが得られます。

9、Meter

ゲインリダクション、またはアウトプットレベルを表示する高品位アナログメーターです。

10、Meter Function

OFF ポジションでは Beta76 をバイパスします。

GR ポジションではアナログメーターをゲインリダクションメーターとして動作させます。

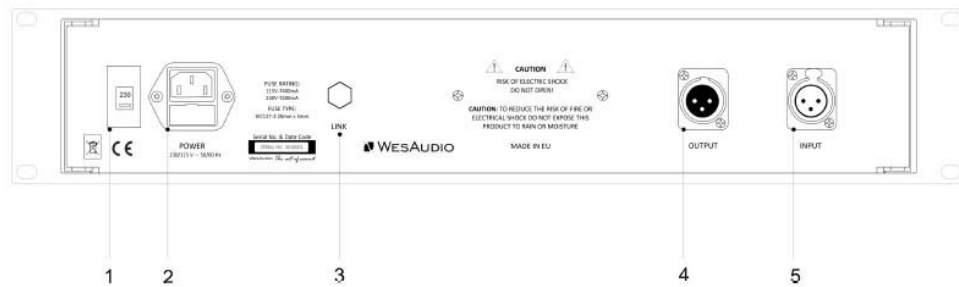
+4 を選択した場合には、+4dBm 出力時にメーターは 0vu を示します。

+8 を選択した場合には、+8dBm 出力時にメーターは 0vu を示します。

Rear Panel

REAR PANEL

Rear panel



1、Voltage Select

入力電源電圧を 115V または 230V で変更できます。ステップアップトランスなどをご用意いただき規定の電圧でご使用ください。間違えたご使用は機器を壊す場合がございますので必ずご確認のうえでご使用ください。

2、Power Inlet and Fuse

付属の電源ケーブルをご使用ください。ヒューズは 115V オペレーションでは IEC 127 20×5mm T630mA のものをご使用ください。(もし 230V オペレーションの場合には IEC 127 20×5mm T315mA)

3、Link

2 台の Beta76 をリンクさせる場合に使用します(後記する Linking Compressor の章をご参照ください)

4、OUTPUT

XLR 出力コネクター

5、INPUT

XLR 入力コネクター

ZERO SET

Beta76 のメーターをキャリブレーションできます。フロントパネルの小さな穴からドライバーを使って調整します。以下の手順で行ってください

- 1、電源をオンにしてから 15 分間そのままにしてお待ちください
- 2、METER の GR ボタンを押します
- 3、INPUT ノブを反時計回り方向に回しきった状態にします
- 4、ドライバーを使ってメーターを 0 のポジションに調整します

LINK CONNECTION

2 台の Beta76 をステレオリンクさせて使用する場合には以下のようなケーブルが別途必要になります。

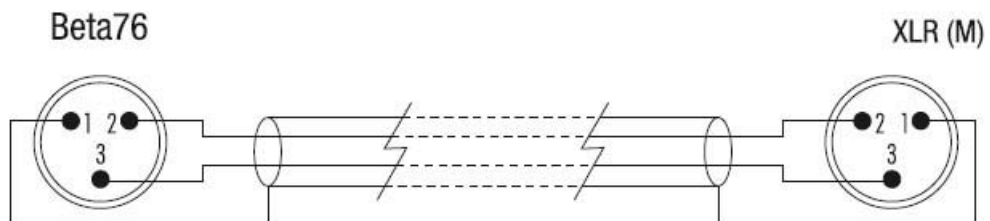
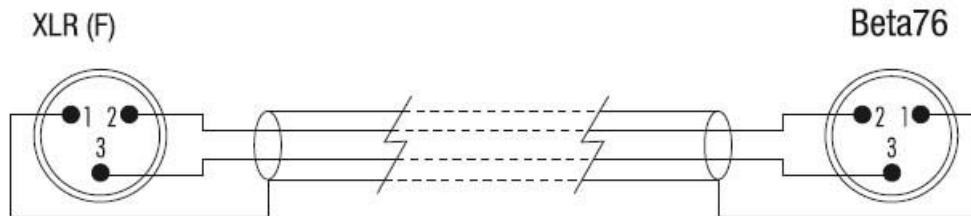
Link connection



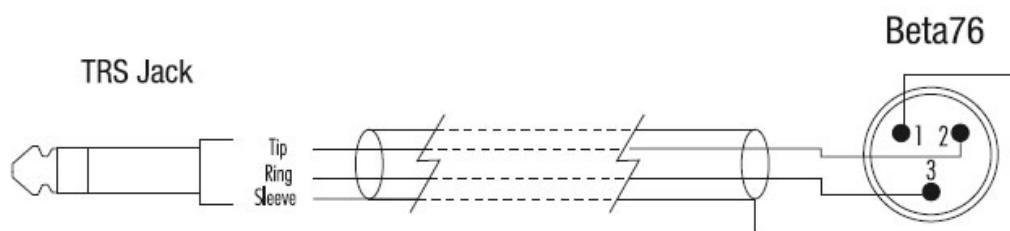
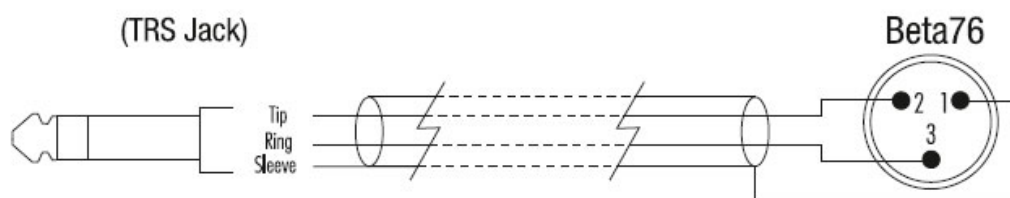
INSTALLATION

ベストなパフォーマンスの為に最低でも電源を入れて 5 分以上たってから使用してください。

Balanced XLR connection



Balanced Jack-XLR connection



SPECIFICATIONS

Attack time: 20us – 800us

Release time: 50ms – 1100ms

Compression ratio : 4:1; 8:1; 12:1; 20:1

True Bypass

SC High Pass filter – 60,90,150Hz

Output impedance : 600ohm

Freq. response : 20Hz do 20kHz (+/- 1dB)

Signal to noise ratio SNR : >83dB

Enhanced Link function

Balanced output and input (XLR Neutrik)

Case Rack 2U

Dimensions : 88 x 483 x 235 mm

Weight 6kg